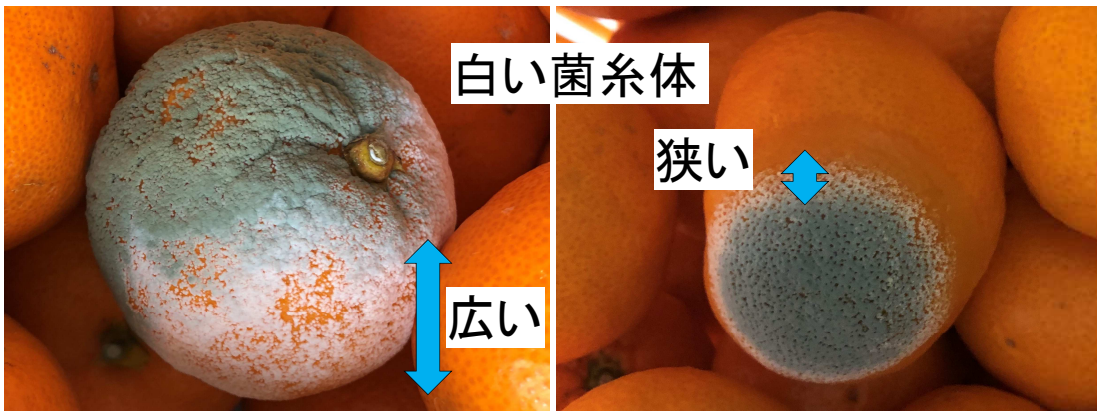


カンキツの腐敗果対策

緑かび病、青かび病、軸腐病、黒斑病などに感染した果実が貯蔵や流通段階で発病する。一つ発生すると周辺の果実にも感染するため、収穫から出荷までの丁寧な取扱いが重要。



緑かび病

青かび病

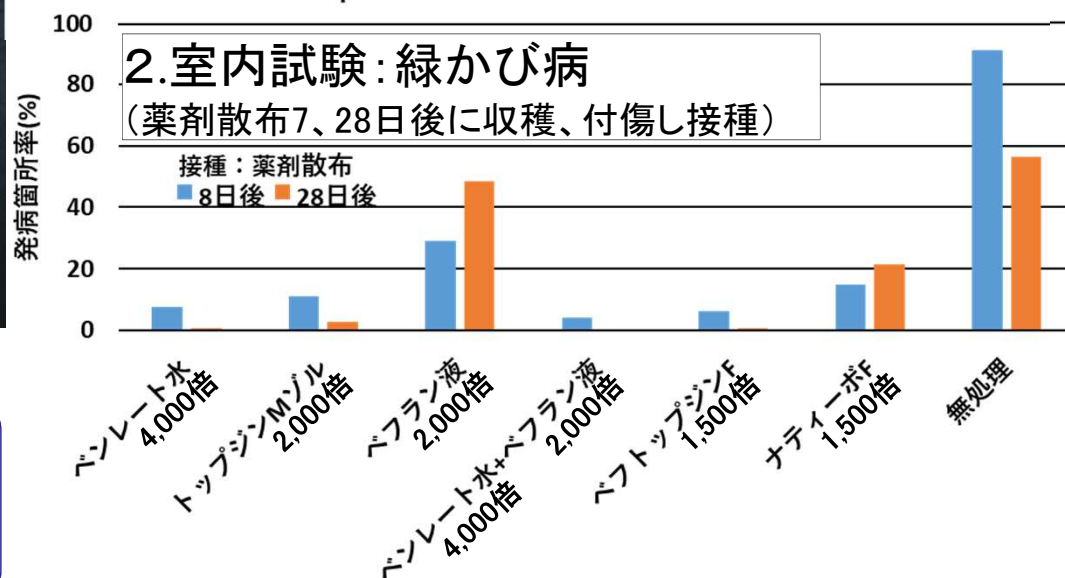
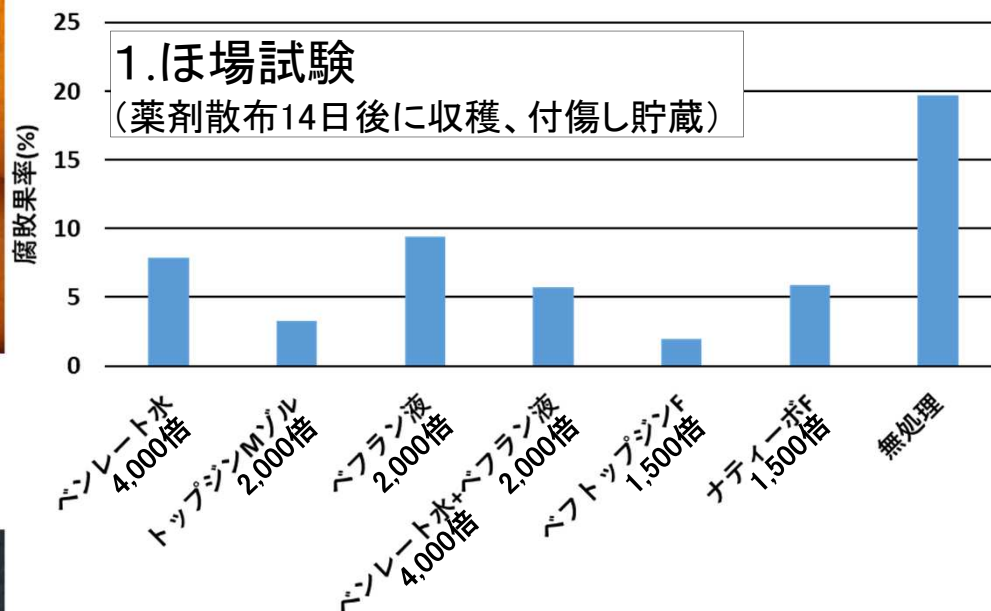
温州みかんでは緑かび病や青かび病が主体
両病害とも初期は水浸状に軟化する



軸腐病

黒斑病

○薬剤の防除効果(宮川早生) 薬剤散布2018年11月1日



1. 収穫前の薬剤防除は効果が高いため、必ず散布する
2. 発病果はできるだけ早く除去する